

～「この1年間に経験した」と「今後やってみたい」学び事・習い事～ ケイコとマナブ 2016年度 人気おケイコランキング <20～34歳 女性・男性>

- 昨年につづき、20～34歳女性で「**ヨガ・ピラティス**」が「英語」を退け1位に。
- 男性では「**宅地建物取引士**」「**税理士**」「**社会保険労務士**」など法律・会計系国家資格がアツプ。
- 今後やってみたい学び事・習い事では、男女とも回答者の4割超が「**英語**」を挙げ、1位に。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口 文洋）が企画・運営する講座・レッスンの資料請求・予約ができる『ケイコとマナブ.net』は、全国の20～34歳の働く男女1036人を対象に「学び事・習い事」についての調査を実施いたしました。その結果をご報告いたします。これは『ケイコとマナブ』で学び事・習い事事情を把握するため毎年実施しているもので、今年で13回目となります。なお、アンケートの結果は『ケイコとマナブ.net』でも紹介しています。

『ケイコとマナブ.net』はこちら：<https://www.keikotomanabu.net/ranking/300people/>

結果の要約

女性 2016年度 人気おケイコランキング～この1年間にやった学び事・習い事～・・・P.4-5

20～34歳女性では昨年調査に続き、「**ヨガ・ピラティス**」が1位に。2位は「**英語**」。ほか、現在の生活を充実させたり、仕事のレベルアップに役立つ習い事が順位を上げた。

「**ヨガ・ピラティス**」は2015年度ランキングより回答率を下げたものの、昨年に続いて1位に。気軽に体験できる教室やフィットネススタジオが全国的に普及していることなどが要因と考察している。「**英語**」は順位は2位と変わらないながら回答率は低下傾向が続く。

ほかに、趣味系の習い事では「**パン**」「**ペン字**」といった現在の生活の充実度を上げる習い事、仕事系では「**ファイナンシャルプランナー**」など仕事上のレベルアップと生活の充実度の向上の両方に役立つ学び事が順位を上げている。

女性 2016年人気おケイコ予測～今後やってみたい学び事・習い事～・・・P.6

「やってみたい」は半数近くが「**英語**」を挙げるが、回答率は低下傾向。

「今後やってみたい学び事・習い事」では、4割以上が「**英語**」を挙げているが、回答率はこれまでよりも低くなっており、2017年も実施率が減少していくことが想定される。

男性 2016年度 人気おケイコランキング・・・P.8-11

20～34歳男性では「**英語**」「**簿記**」「**ファイナンシャルプランナー**」TOP3に変動なし。ほか「**宅地建物取引士**」をはじめ、法律・会計系の国家資格が順位を上げた。

2016年の男性の習い事の特徴は、「**宅地建物取引士**」「**税理士**」「**社会保険労務士**」「**司法書士**」「**公認会計士**」といった専門資格の順位が上昇。大規模な災害や欧米での社会変動により、安定性の高い専門資格が選ばれたのではないかと考えられる。

【本件に関するお問い合わせ先】
https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

調査概要と回答者プロフィール

【2016年度人気おケイコランキング 調査概要】

調査目的： 過去1年間の学び事・習い事の実態を把握するとともに、今後の意向を確認する

調査対象者： 全国20～34歳の働く男女

(株式会社マクロミルのモニターにスクリーニングを行い、
学び事・習い事を「1年以内にしたことがある」と回答した者に対して実施)

調査方法： インターネットアンケート調査

調査期間： 2016年12月21日(水)～2016年12月24日(土)

回収数：

	女性	男性
20～34歳	518	518

あらかじめ設定した下記の6ブロックの地域から、平成22年国勢調査の人口比率で男女／年齢帯別に回収

- ・北海道・東北地方 (北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)
- ・関東地方 (東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県)
- ・中部地方 (愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県)
- ・関西地方 (大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、滋賀県、和歌山県)
- ・中国・四国地方 (岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県)
- ・九州・沖縄地方 (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)

【回答者プロフィール】

◆ 居住地

20～34歳	女性	男性
北海道・東北	11.0%	10.8%
関東	34.7%	36.7%
中部	18.0%	18.0%
関西	17.0%	15.8%
中国・四国	8.5%	8.1%
九州・沖縄	10.8%	10.6%

◆ 雇用形態

20～34歳	女性	男性
会社員、契約・派遣社員	72.0%	79.2%
公務員・団体職員	4.1%	7.3%
自営・フリーランス	3.1%	5.2%
アルバイト・パート	20.8%	8.3%

【学び事・習い事選択肢一覧】

1	英語
2	フランス語
3	イタリア語
4	スペイン語
5	中国語
6	韓国語
7	ワード・エクセル
8	アクセス
9	WEBクリエイティブ
10	DTP
11	SE・プログラマ
12	簿記
13	宅地建物取引士
14	税理士
15	行政書士
16	司法書士
17	ファイナンシャルプランナー
18	中小企業診断士
19	社会保険労務士
20	公認会計士
21	ビジネススクール・MBA
22	インテリアコーディネーター
23	CAD
24	ライター・編集・シナリオ
25	心理・カウンセリング
26	医療（看護・医療事務など）
27	ホームヘルパー
28	幼児教育（保育士・ベビーシッターなど）
29	ブライダルコーディネーター
30	エステティシャン
31	整体・マッサージ
32	トリマー
33	ヴォーカル・カラオケ
34	ゴスペル
35	ピアノ
36	バイオリン
37	フルート
38	サックス
39	ウクレレ
40	ギター
41	ドラム
42	琴
43	三味線・三線
44	絵画
45	陶芸
46	ジュエリー・アクセサリー
47	編み物・刺しゅう
48	写真・カメラ
49	家庭料理
50	フランス料理

51	イタリア料理
52	中華料理
53	エスニック料理（ベトナム、タイ、インド）
54	日本料理・懐石料理
55	薬膳・漢方
56	パン
57	お菓子
58	お茶（紅茶、煎茶、中国茶）
59	ワイン・チーズ
60	食育
61	メイク
62	カラー（コーディネーター、セラピー）
63	ネイル
64	アロマセラピー
65	リフレクソロジー
66	茶道（抹茶）
67	マナー・フィニッシング
68	着付け
69	フラワーアレンジメント
70	プリザーブドフラワー
71	生け花
72	カーデニング
73	書道
74	ペン字
75	フィットネスクラブ
76	エアロビクス・ボクササイズ
77	ゴルフ
78	テニス
79	乗馬
80	ダイビング
81	サーフィン・ホディーボード
82	ボルダリング
83	ヨガ・ピラティス
84	ウォーキング
85	太極拳
86	護身術
87	空手
88	日本舞踊
89	社交ダンス
90	バレエ
91	ジャズダンス
92	ストリートダンス
93	タップダンス
94	フラメンコ
95	フラダンス
96	サルサ
97	アルゼンチンタンゴ
98	ベリーダンス
99	その他

【調査概要一覧】

	総回収数	調査期間	対象者※		調査方法
			性別	年齢	
2016年度	1036名	2016年12月21日～24日	女性・男性	20～34歳	インター ネット アンケート 調査
2015年度	1036名	2015年12月11日～13日			
2014年度	1036名	2014年12月12日～14日			
2013年度	1036名	2013年12月14日～16日			
2012年度	1036名	2012年12月20日～21日			
2011年度	518名	2011年12月16日～18日	女性		
2010年度	519名	2010年12月 2日～ 3日			
2009年度	519名	2009年12月 2日～ 3日			

※株式会社マクロミルのモニターにスクリーニングを行い、学び事・習い事を「1年以内にしたことがある」と答えた者のうち、「学生」「専業主婦」「無職」を除く者に対し実施。

昨年に続き、「英語」を抑え、「ヨガ・ピラティス」が1位に。
 趣味系では「パン」「ペン字」「書道」「メイク」、
 仕事系では「ファイナンシャルプランナー」「心理・カウンセリング」といった、
 気軽にはじめることができ、現在の生活を充実させたり、
 現在の仕事のレベルアップに役立つ習い事が順位を上げた。

「ヨガ・ピラティス」は2015年度ランキングより回答率を下げたものの、昨年に続いて1位に。
 気軽に体験できる教室やフィットネススタジオの全国的な普及、ホットヨガやピラティス、エアリアルヨガ
 などさまざまな形のヨガがさらに浸透していることなどが要因と考察している。

「英語」の回答率は大きく減少した昨年に続いて減少。2004年にケイコとマナブで実施したアンケートと比
 較してみると、「仕事で必要」と考えて学ぶ人が増えた（04年12.7%→今回20.2%）一方で、「就職・転職
 のため」に学ぶ人が減少（同14.3%→2.4%）している。

ほかに、趣味系の習い事では「パン」「ペン字」「書道」「メイク」「生け花」といった現在の生活の充実
 度を上げる習い事、仕事系では「ファイナンシャルプランナー」「心理・カウンセリング」といった、仕事
 上のレベルアップと生活の充実度の向上の両方に役立つ学び事が順位を上げている。
 一方で昨年順位・回答率を上げた「簿記」「お菓子」「ピアノ」は順位を落とした。

■この1年間に実施した学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位					この1年間に実施した学び事・習い事 20-34歳女性（F1層）	回答率（%）					ポイント差	
16年	15年	14年	13年	12年		16年	15年	14年	13年	12年	16-15年	16-12年
1位	1位	2位	2位	2位	ヨガ・ピラティス	18.3	20.8	15.4	20.5	19.1	-2.5	-0.8
2位	2位	1位	1位	1位	英語	16.2	18.3	23.6	21.0	23.6	-2.1	-7.3
3位	4位	3位	3位	3位	家庭料理	11.0	10.6	14.9	13.9	12.2	0.4	-1.2
4位	3位	4位	4位	4位	フィットネスクラブ	10.6	12.7	12.5	12.7	11.8	-2.1	-1.2
5位	7位	6位	6位	9位	パン	9.3	7.5	7.7	8.3	7.5	1.7	1.7
6位	5位	7位	5位	5位	簿記	7.5	8.1	6.4	11.0	10.6	-0.6	-3.1
7位	9位	5位	9位	6位	医療（看護・医療事務など）	6.6	6.4	9.7	6.2	8.9	0.2	-2.3
8位	6位	9位	8位	6位	お菓子	5.8	7.9	4.8	6.6	8.9	-2.1	-3.1
8位	15位	12位	14位	13位	ペン字	5.8	3.1	4.2	3.5	3.7	2.7	2.1
10位	8位	9位	10位	11位	ピアノ	4.8	6.9	4.8	4.8	5.6	-2.1	-0.8
10位	11位	13位	14位	13位	書道	4.8	3.3	3.9	3.5	3.7	1.5	1.2
12位	16位	17位	18位	10位	ファイナンシャルプランナー	4.6	2.5	2.7	3.1	6.4	2.1	-1.7
13位	10位	8位	7位	8位	ワード・エクセル	4.4	3.9	5.4	7.3	7.9	0.6	-3.5
14位	26位	23位	29位	16位	メイク	2.9	1.7	2.1	1.9	2.9	1.2	0.0
15位	16位	14位	23位	12位	アロマテラピー	2.7	2.5	3.5	2.3	4.2	0.2	-1.5
15位	26位	50位	29位	63位	日本料理・懐石料理	2.7	1.7	0.8	1.9	0.6	1.0	2.1
15位	36位	29位	23位	22位	生け花	2.7	1.4	1.7	2.3	2.7	1.4	0.0
18位	16位	15位	13位	33位	テニス	2.5	2.5	3.3	3.7	1.9	0.0	0.6
18位	21位	20位	17位	16位	茶道（抹茶）	2.5	2.1	2.3	3.3	2.9	0.4	-0.4
20位	11位	11位	11位	16位	着付け	2.3	3.3	4.6	4.1	2.9	-1.0	-0.6
20位	11位	15位	49位	15位	エアロビクス・ボクササイズ	2.3	3.3	3.3	1.0	3.5	-1.0	-1.2
20位	11位	17位	12位	23位	ヴォーカル・カラオケ	2.3	3.3	2.7	3.9	2.5	-1.0	-0.2
20位	16位	19位	27位	16位	フラワーアレンジメント	2.3	2.5	2.5	2.1	2.9	-0.2	-0.6
20位	26位	34位	33位	25位	中国語	2.3	1.7	1.5	1.7	2.3	0.6	0.0
20位	26位	36位	21位	39位	心理・カウンセリング	2.3	1.7	1.2	2.7	1.5	0.6	0.8
20位	26位	36位	41位	31位	ストリートダンス	2.3	1.7	1.2	1.4	2.1	0.6	0.2
27位	25位	29位	14位	25位	韓国語	2.1	1.9	1.7	3.5	2.3	0.2	-0.2
28位	21位	25位	20位	23位	ゴルフ	1.9	2.1	1.9	2.9	2.5	-0.2	-0.6
28位	21位	25位	36位	33位	バレエ	1.9	2.1	1.9	1.5	1.9	-0.2	0.0
28位	45位	23位	29位	48位	フラダンス	1.9	1.2	2.1	1.9	1.2	0.8	0.8
28位	45位	65位	41位	63位	中華料理	1.9	1.2	0.6	1.4	0.6	0.8	1.4
28位	64位	20位	29位	16位	宅地建物取引士	1.9	0.8	2.3	1.9	2.9	1.2	-1.0

（12~16年 N=518）※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む ※「その他」の回答を除いて掲載。
 ※オレンジのاميカゲは順位・回答率がともに上昇しているもの、ブルーのاميカゲは下降しているもの
 ※回答率は小数点2位で四捨五入しているため、ポイント差と一致しない場合がある

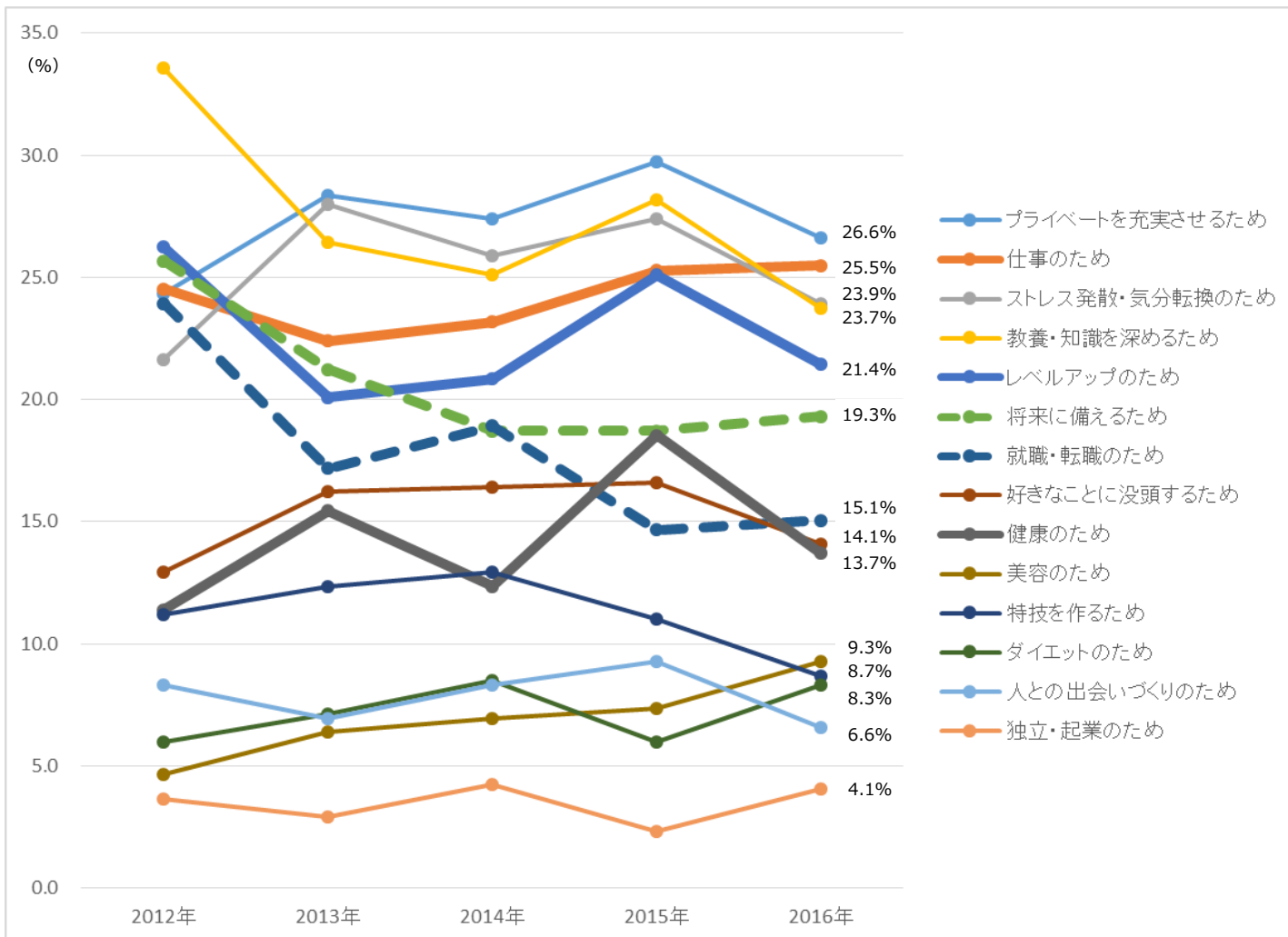
「仕事のため」「将来に備えるため」「就職・転職のため」といった仕事に関して安定性を高める目的の回答率は昨年と同等であるのに対し、昨年ポイントをアップさせていた「プライベートを充実させるため」「ストレス発散・気分転換のため」「教養・知識を深めるため」といった目的の項目は大きく回答率を下げる結果に。

この1年間で実施した学び事・習い事についてその実施目的を聞いたところ、「プライベートを充実させるため」「ストレス発散・気分転換のため」「教養・知識を深めるため」といった、私生活に関係し現在の暮らしを充実させる目的の項目が軒並み大きくポイントを下げた。これは、15年とは全く逆の傾向となっている。一方で、「仕事のため」「将来に備えるため」「就職・転職のため」といった、仕事に関して将来にわたって安定性を高めるため、自らのキャリアに長期的に投資することに関連する目的の回答率は昨年と同等か、わずかず上昇している。

2016年は、経済環境が好転していた2015年と異なり、熊本での震災や、ヨーロッパ・アメリカにおける政治変動などのニュースが多く、将来にわたって長期的な安定性を高めるために、自分への投資として学び事・習い事を実施した人が増えていたのではないかと考えられる。

【学び事・習い事の実施目的 (複数回答3つまで)】

(12年~16年 N=518)



今後やってみたい学び事・習い事では「英語」が1位。
 回答者の4割以上が挙げたが、回答率はこれまでで最も低いポイントとなった。
 人気おケイコランキングで1位となった「ヨガ・ピラティス」は昨年同様2位。

「今後やってみたい学び事・習い事」では、4割以上が「英語」を挙げているが、回答率はこれまでよりも低くなっており、16年の実施率を示した人気おケイコランキングと同様の傾向。

また、2016年に実施した習い事1位の「ヨガ・ピラティス」は2位と昨年と変わらず。

希望者が増加したのは、「パン」（2015年5位→2016年4位）、「簿記」（8位→6位）「ファイナンシャルプランナー」（12位→7位）、「ペン字」（10位→8位）と、簿記を除き実施率のランキングでも順位を上げている学び事・習い事となった。

ほかに下位では、「書道」「フラワーアレンジメント」「食育」「ネイル」「生け花」が順位を上げており、2017年はこれらの学び事・習い事の実施者が増えることが予想される。

■ 今後やってみたい学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位					今後やってみたい学び事・習い事 20-34歳女性（F1層）	回答率（%）					ポイント差	
16年	15年	14年	13年	12年		16年	15年	14年	13年	12年	16-15年	16-12年
1位	1位	1位	1位	1位	英語	41.1	45.6	46.3	44.6	47.9	-4.4	-6.8
2位	2位	3位	3位	3位	ヨガ・ピラティス	24.5	26.6	26.1	24.1	29.3	-2.1	-4.8
3位	3位	2位	2位	2位	家庭料理	21.2	24.7	32.4	29.0	31.9	-3.5	-10.6
4位	4位	4位	4位	4位	お菓子	17.6	17.4	19.3	19.7	21.6	0.2	-4.1
4位	5位	5位	5位	4位	パン	17.6	17.0	18.1	17.2	21.6	0.6	-4.1
6位	8位	7位	8位	8位	簿記	15.4	13.5	15.1	14.1	16.6	1.9	-1.2
7位	12位	23位	15位	13位	ファイナンシャルプランナー	12.7	12.2	7.7	8.9	12.0	0.6	0.8
8位	10位	9位	10位	10位	ペン字	12.5	12.4	14.1	11.8	13.9	0.2	-1.4
9位	7位	8位	7位	7位	フィットネスクラブ	12.2	15.1	14.9	14.7	18.1	-2.9	-6.0
10位	10位	12位	10位	11位	メイク	11.2	12.4	11.8	11.8	13.3	-1.2	-2.1
11位	6位	10位	6位	6位	着付け	10.0	16.6	13.3	16.0	18.7	-6.6	-8.7
12位	9位	6位	9位	9位	アロマテラピー	9.7	12.9	15.4	12.4	14.1	-3.3	-4.4
13位	15位	11位	22位	20位	ピアノ	9.3	10.4	12.0	7.5	10.6	-1.2	-1.4
13位	16位	38位	21位	24位	日本料理・懐石料理	9.3	10.0	5.2	7.7	9.8	-0.8	-0.6
15位	14位	19位	15位	17位	心理・カウンセリング	9.1	10.6	9.5	8.9	10.8	-1.5	-1.7
15位	19位	19位	18位	16位	書道	9.1	8.5	9.5	8.5	11.2	0.6	-2.1
17位	17位	15位	12位	22位	カラー（コーディネート、セラピー）	8.9	9.5	10.2	10.4	10.4	-0.6	-1.5
18位	13位	13位	12位	13位	ワード・エクセル	8.7	11.8	11.4	10.4	12.0	-3.1	-3.3
19位	26位	18位	25位	12位	フラワーアレンジメント	8.5	6.8	9.7	6.6	12.2	1.7	-3.7
20位	31位				食育	8.3	6.2				2.1	-
21位	23位	14位	17位	24位	ネイル	7.9	7.5	10.8	8.7	9.8	0.4	-1.9
22位	31位	27位	47位	28位	生け花	7.7	6.2	6.6	4.4	8.7	1.5	-1.0
23位	20位	32位	19位	34位	ヴォーカル・カラオケ	7.1	8.3	6.4	7.9	7.3	-1.2	-0.2
24位	20位	17位	31位	17位	お茶（紅茶、煎茶、中国茶）	6.8	8.3	10.0	6.0	10.8	-1.5	-4.1
25位	26位	22位	22位	20位	写真・カメラ	6.6	6.8	7.9	7.5	10.6	-0.2	-4.1
25位	30位				薬膳・漢方	6.6	6.4				0.2	-
25位	33位	24位	24位	30位	編み物・刺しゅう	6.6	6.0	7.3	7.3	8.3	0.6	-1.7
28位	17位	15位	14位	15位	茶道（抹茶）	6.4	9.5	10.2	9.3	11.8	-3.1	-5.4
29位	47位	40位	25位	17位	韓国語	6.2	4.4	4.8	6.6	10.8	1.7	-4.6
30位	24位	26位	34位	36位	医療（看護・医療事務など）	5.8	7.3	6.8	5.6	6.9	-1.5	-1.2
30位	33位	47位	43位	28位	イタリア料理	5.8	6.0	4.1	4.8	8.7	-0.2	-2.9

（12~16年 N=518）※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む。 ※「その他」の回答を除いて掲載。

※「食育」「薬膳・漢方」は2015年度より選択肢に加わったため、2014年度までは順位なし。

※オレンジのاميカケは順位・回答率がともに上昇しているもの、ブルーのاميカケは下降しているもの。

※回答率は小数点2位で四捨五入しているため、ポイント差と一致しない場合がある

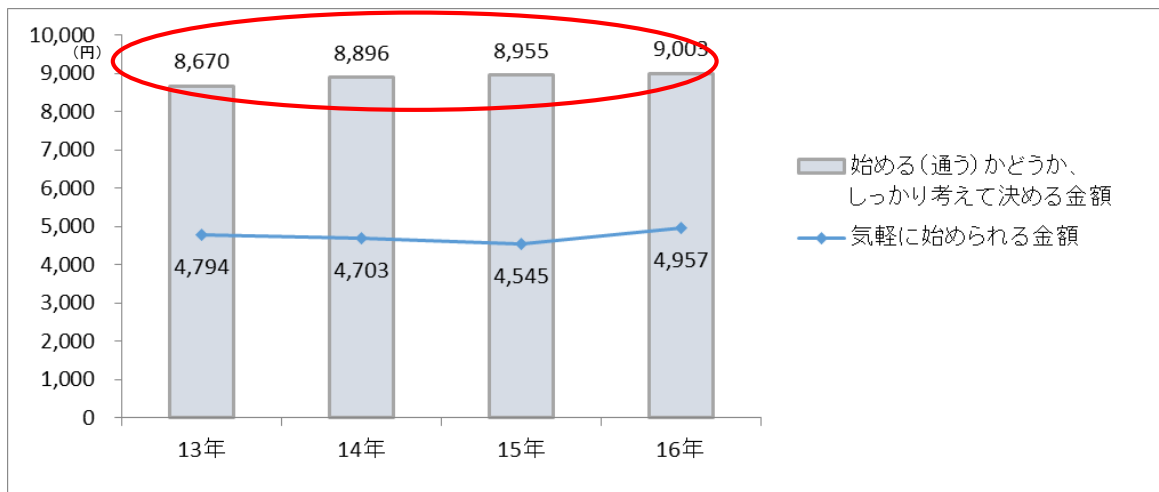
**趣味目的の学びへの予算は全体に、ゆるやかな上昇傾向。
仕事や資格取得の目的では、
「始める（通う）かどうかしっかり考えて決める金額」が上昇。**

学び事・習い事にかかる金額について、「気軽に始められる金額」「始める（通う）かどうかしっかり考えて決める金額」に分けて聞いた。

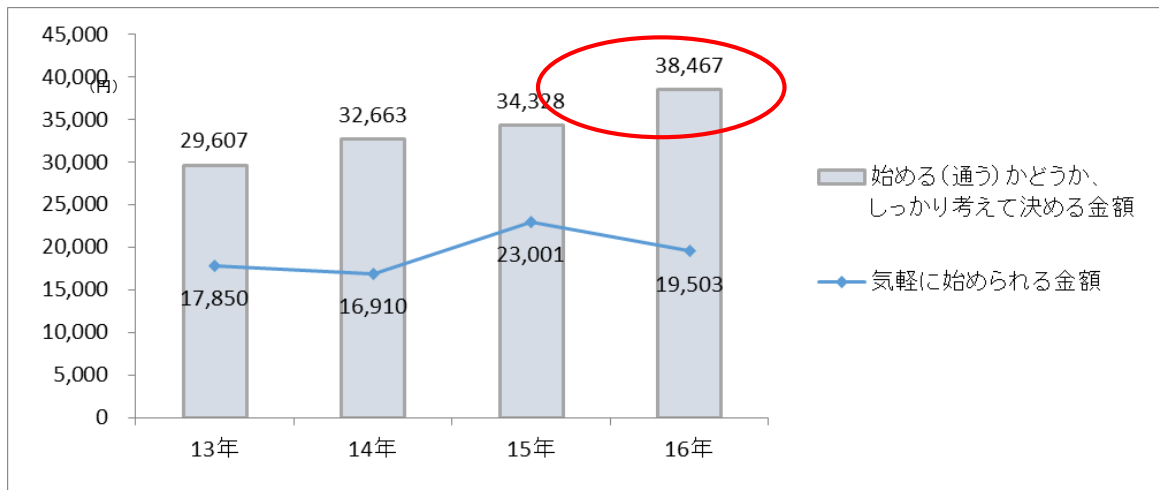
趣味目的の習い事では、昨年までダウン傾向にあった「気軽に始められる金額」が上昇に転じた。さらに、「始める（通う）かどうかしっかり考えて決める金額」はゆるやかな上昇傾向が続いており、学び実施者の趣味目的にかかる予算も上昇傾向にあると推察される。

一方、**仕事や資格取得が目的の場合の金額**（目標達成までにかかる総額）については、昨年アップした「気軽に始められる金額」がダウンした一方で、「始める（通う）かどうかしっかり考えて決める金額」は上昇傾向が続いている。スキルアップや資格取得を目的にしている女性が、自己への投資を真剣に検討していることが要因となっているのではないかと考えられる。

【趣味目的の習い事にかかる金額（1カ月あたり）】 ※N=518
無答・異常値を除く平均値



【仕事や資格取得の目的でかけられる金額（目標達成までの総額）】 ※N=518
無答・異常値を除く平均値



※2015年調査まで行っていた算出方法を変更し、それに合わせて2013年から2015年までの費用を再算出しました。

「英語」「簿記」「ファイナンシャルプランナー」上位3つは昨年と変わらず。一方、名称変更のあった「宅地建物取引士」が4位に浮上。ほかにも「税理士」「社会保険労務士」「司法書士」「公認会計士」といった法律・会計系の国家資格が順位を上げた。

若年男性では、安定性を求めて専門性の強い学びを選んだ人が増えた傾向にあった。

「英語」「簿記」はともに5年連続で1位・2位をキープし、対前年比では回答率もUPさせている。3位は昨年に続き「ファイナンシャルプランナー」となった。

また、回答率・順位ともに上げているのが、「宅地建物取引士」（回答率1.2ptアップ、15年6位→16年4位）、「税理士」（2.5ptアップ、27位→9位）、「社会保険労務士」（0.6ptアップ、16位→11位）、「司法書士」（1.5ptアップ、49位→20位）、「公認会計士」（0.4ptアップ、41位→30位）といった、法律・会計関連の国家資格。長期間の学習が必要な難関資格であるため、将来を見据えた学習を開始した男性が増えたことがうかがわれる。昨年は国内での自然災害や欧米での大きな社会変動が相次いだため、将来にわたっての安定性を求めて専門性の強い学びを実施したのではないかと考察している。

■この1年間に実施した学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位					この1年間に実施した学び事・習い事 20-34歳男性（M1層）	回答率（%）					ポイント差	
16年	15年	14年	13年	12年		16年	15年	14年	13年	12年	16-15年	16-12年
1位	1位	1位	1位	1位	英語	34.0	31.1	45.4	34.6	34.2	2.9	-0.2
2位	2位	2位	2位	2位	簿記	13.1	10.0	16.2	20.5	15.8	3.1	-2.7
3位	3位	5位	3位	5位	ファイナンシャルプランナー	7.7	8.1	7.7	9.1	7.5	-0.4	0.2
4位	6位	6位	6位	9位	宅地建物取引士	6.9	5.8	6.8	6.9	4.4	1.2	2.5
5位	4位	4位	4位	3位	フィットネスクラブ	6.2	7.9	10.4	8.1	9.1	-1.7	-2.9
6位	5位	3位	5位	3位	ワード・エクセル	5.4	7.1	11.6	7.3	9.1	-1.7	-3.7
7位	9位	7位	9位	7位	S E・プログラマ	4.8	4.4	5.2	5.6	5.2	0.4	-0.4
7位	11位	8位	15位	10位	ゴルフ	4.8	3.9	5.0	3.7	3.5	1.0	1.4
9位	27位	20位	10位	12位	税理士	4.4	1.9	2.5	5.0	3.3	2.5	1.2
10位	7位	30位	12位	14位	医療（看護・医療事務など）	3.5	4.8	1.7	4.6	3.1	-1.4	0.4
11位	10位	11位	15位	12位	テニス	3.3	4.2	4.1	3.7	3.3	-1.0	0.0
11位	12位	10位	6位	8位	行政書士	3.3	3.7	4.4	6.9	5.0	-0.4	-1.7
11位	15位	12位	14位	23位	家庭料理	3.3	3.3	3.7	3.9	2.1	0.0	1.2
11位	16位	20位	8位	6位	社会保険労務士	3.3	2.7	2.5	5.8	5.6	0.6	-2.3
15位	7位	12位	13位	14位	ピアノ	3.1	4.8	3.7	4.4	3.1	-1.7	0.0
15位	14位	8位	17位	20位	ギター	3.1	3.5	5.0	3.5	2.3	-0.4	0.8
15位	19位	12位	10位	10位	中国語	3.1	2.5	3.7	5.0	3.5	0.6	-0.4
18位	16位	25位	28位	20位	中小企業診断士	2.9	2.7	1.9	2.1	2.3	0.2	0.6
18位	22位	23位	26位	23位	ヴォーカル・カラオケ	2.9	2.3	2.1	2.3	2.1	0.6	0.8
20位	12位	15位	24位	30位	WEBクリエイティブ	2.7	3.7	3.5	2.5	1.7	-1.0	1.0
20位	49位	31位	17位	18位	司法書士	2.7	1.2	1.5	3.5	2.7	1.5	0.0
22位	16位	25位	48位	38位	お菓子	2.3	2.7	1.9	1.2	1.0	-0.4	1.4
22位	23位	17位	28位	31位	フランス語	2.3	2.1	2.9	2.1	1.5	0.2	0.8
22位	68位	25位	42位	48位	スペイン語	2.3	0.8	1.9	1.4	0.6	1.5	1.7
25位	41位	34位	31位	23位	韓国語	2.1	1.4	1.4	1.7	2.1	0.8	0.0
26位	19位	34位	57位	48位	日本料理・懐石料理	1.9	2.5	1.4	1.0	0.6	-0.6	1.4
26位	23位	17位	20位	23位	ペン字	1.9	2.1	2.9	3.1	2.1	-0.2	-0.2
26位	27位				空手	1.9	1.9				0.0	-
26位	37位	20位	20位	16位	CAD	1.9	1.5	2.5	3.1	2.9	0.4	-1.0
30位	27位	16位	37位	44位	書道	1.7	1.9	3.1	1.5	0.8	-0.2	1.0
30位	37位	34位	42位	48位	イタリア語	1.7	1.5	1.4	1.4	0.6	0.2	1.2
30位	37位	17位	20位	20位	写真・カメラ	1.7	1.5	2.9	3.1	2.3	0.2	-0.6
30位	41位	23位	24位	23位	公認会計士	1.7	1.4	2.1	2.5	2.1	0.4	-0.4

(12~16年 N=518)

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む ※「その他」の回答を除いて掲載。

※オレンジの阿米ガケは順位・回答率がともに上昇しているもの、ブルーの阿米ガケは下降しているもの

※回答率は小数点2位で四捨五入しているため、ポイント差と一致しない場合がある

20~34歳男性の学び事・習い事の実施目的は「**仕事のため**」が1位で全体の4割以上。

一方、2015年度より回答率を伸ばしたのは「**教養・知識を深めるため**」「**将来に備えるため**」。

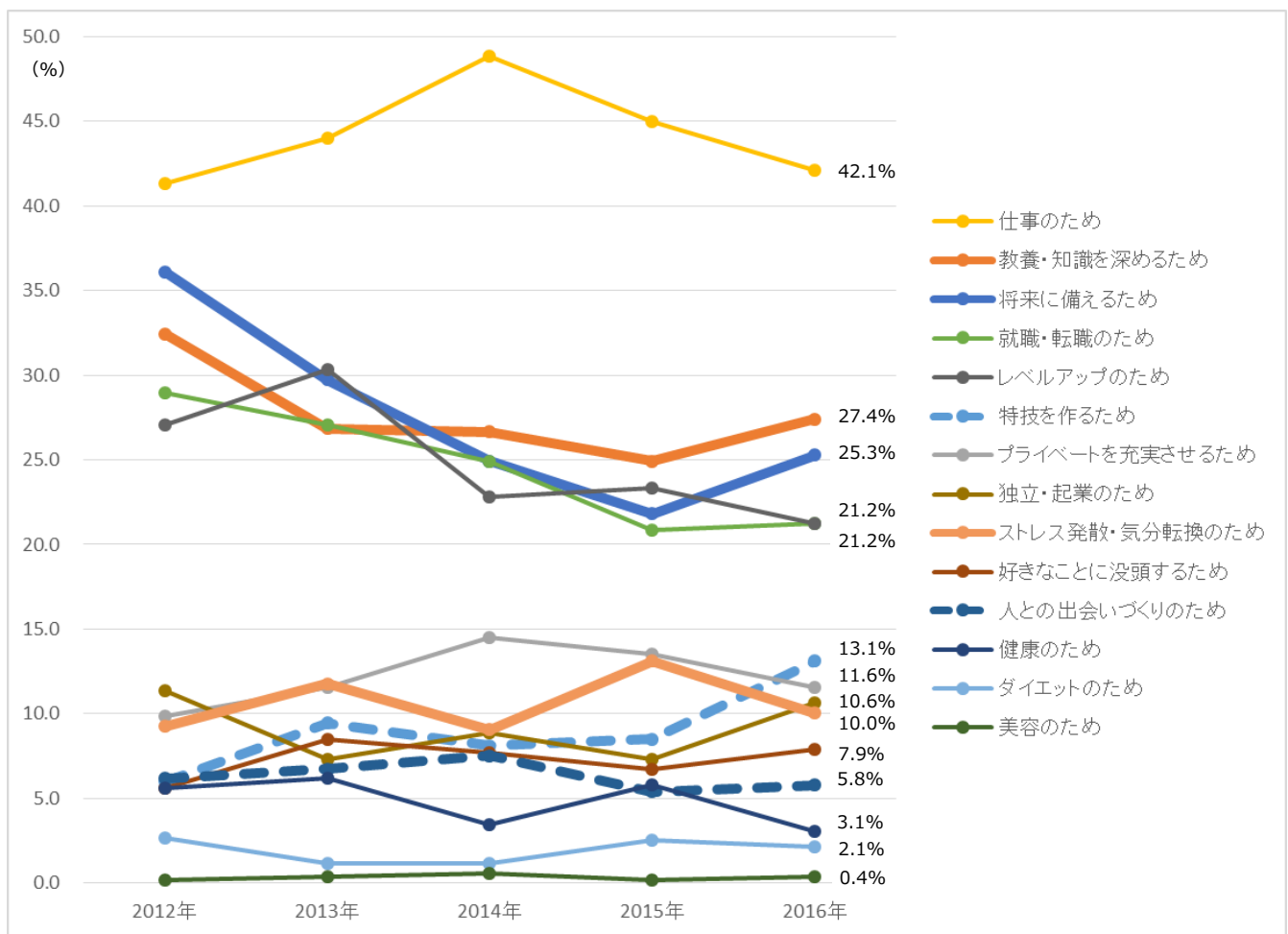
この1年間で実施した学び事・習い事について、男性にも女性と同じ選択肢でその実施目的を聞いた。1位は「**仕事のため**」と女性とは大きく異なるが、前年の傾向との変化をみると「**将来に備えるため**」「**就職・転職のため**」「**独立・起業のため**」といった将来の準備に関する項目が回答率をアップさせる傾向となっており、女性と同じく、社会の変動に備える目的が増えている。

一方、「**プライベートを充実させるため**」という目的や、昨年ポイントが上昇していた「**ストレス発散・気分転換のため**」は回答率を落とした。

「実施した習い事」で長期間の学習が必要になる国家資格関連の学び事がポイントを上げていたことから、2016年の男性の学び事・習い事は、仕事や雇用の安定性を目指すものが増える傾向にあったといえる。

【学び事・習い事の実施目的（複数回答3つまで）】

(12年~16年 N=518)



今後やってみたい学び事・習い事では、男性も女性同様1位は「英語」。
ほかに、

「**ファイナンシャルプランナー**」「**SE・プログラマ**」「**WEBクリエイティブ**」
「**中小企業診断士**」といった、現職でのキャリアアップにも未経験からのキャリア
チェンジ目的にも活用できる仕事系の学び事が順位を上げた。

「今後やってみたい習い事・学び事」では、また例年の結果と変わらず、「英語」「簿記」が1・2位と
なっているが、女性と同様、「英語」の回答率はこれまでよりも低めになっている。

一方、「**ファイナンシャルプランナー**」「**SE・プログラマー**」「**WEBクリエイティブ**」「**中小企業診断
士**」といった、現職でキャリアアップするにも、未経験からキャリアチェンジをするにも活用できる習い事
が人気を集めており、2017年の実施率UPが予想される。

■今後やってみたい学び事・習い事 ベスト30 (複数回答)

順位					今後やってみたい学び事・習い事 20-34歳男性 (M1層)	回答率 (%)					ポイント差	
16年	15年	14年	13年	12年		16年	15年	14年	13年	12年	16-15年	16-12年
1位	1位	1位	1位	1位	英語	40.3	48.8	50.2	47.9	47.9	-8.5	-7.5
2位	2位	2位	2位	2位	簿記	12.5	10.2	12.9	14.7	16.8	2.3	-4.2
3位	5位	3位	3位	3位	ファイナンシャルプランナー	11.0	9.3	10.8	10.2	13.7	1.7	-2.7
4位	12位	15位	6位	12位	SE・プログラマ	7.9	5.8	6.0	8.3	9.5	2.1	-1.5
5位	4位	4位	5位	4位	ワード・エクセル	7.7	9.8	10.0	9.1	12.7	-2.1	-5.0
6位	16位	9位	17位	11位	WEBクリエイティブ	7.5	5.6	7.1	6.4	9.7	1.9	-2.1
7位	12位	12位	13位	14位	中小企業診断士	7.3	5.8	6.6	6.9	9.1	1.5	-1.7
8位	2位	5位	6位	12位	宅地建物取引士	7.1	10.2	9.7	8.3	9.5	-3.1	-2.3
9位	18位	13位	15位	6位	社会保険労務士	6.9	5.2	6.2	6.8	11.0	1.7	-4.1
10位	9位	10位	17位	10位	中国語	6.4	6.4	6.9	6.4	9.8	0.0	-3.5
11位	8位	7位	8位	8位	フィットネスクラブ	6.0	6.6	8.1	7.9	10.4	-0.6	-4.4
12位	7位	18位	9位	5位	税理士	5.4	7.3	5.8	7.7	11.8	-1.9	-6.4
12位	21位	22位	43位	44位	ビジネススクール・MBA	5.4	4.4	4.2	3.1	3.5	1.0	1.9
14位	11位	15位	12位	7位	行政書士	5.2	6.0	6.0	7.3	10.6	-0.8	-5.4
15位	12位	20位	38位	26位	フランス語	5.0	5.8	4.4	3.7	5.2	-0.8	-0.2
15位	17位	15位	23位	21位	テニス	5.0	5.4	6.0	4.8	6.0	-0.4	-1.0
17位	6位	8位	4位	9位	家庭料理	4.8	7.7	7.7	9.7	10.0	-2.9	-5.2
18位	18位	26位	37位	26位	心理・カウンセリング	4.6	5.2	3.9	3.9	5.2	-0.6	-0.6
18位	21位	6位	15位	15位	ゴルフ	4.6	4.4	8.7	6.8	8.3	0.2	-3.7
18位	25位	20位	35位	31位	スペイン語	4.6	3.9	4.4	4.1	4.8	0.8	-0.2
18位	28位	51位	35位	33位	医療(看護・医療事務など)	4.6	3.7	1.5	4.1	4.6	1.0	0.0
22位	25位	22位	11位	16位	写真・カメラ	4.2	3.9	4.2	7.5	8.1	0.4	-3.9
22位	31位	27位	23位	37位	お菓子	4.2	3.5	3.7	4.8	4.4	0.8	-0.2
24位	12位	13位	13位	18位	ピアノ	4.1	5.8	6.2	6.9	7.5	-1.7	-3.5
24位	52位	31位	23位	42位	韓国語	4.1	1.9	3.1	4.8	3.7	2.1	0.4
26位	9位	10位	9位	16位	ギター	3.9	6.4	6.9	7.7	8.1	-2.5	-4.2
26位	31位	31位	27位	20位	アクセス	3.9	3.5	3.1	4.6	6.6	0.4	-2.7
28位	42位	49位	33位	31位	日本料理・懐石料理	3.7	2.5	1.7	4.2	4.8	1.2	-1.2
29位	20位	19位	19位	19位	司法書士	3.5	5.0	4.8	5.8	7.1	-1.5	-3.7
29位	35位	※			ボルダリング	3.5	3.3				0.2	-

(12年~16年 N=518)

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む。 ※「その他」の回答を除いて掲載。

※「ボルダリング」は2015年より選択肢に加わったため、2014年以前のデータはなし

※オレンジのアミガケは順位・回答率がともに上昇しているもの、ブルーのアミガケは下降しているもの。

※回答率は小数点2位で四捨五入しているため、ポイント差と一致しない場合がある

教育研修の機会の多い男性の予算は、全体に、趣味目的は女性よりも高く、仕事・資格取得目的では女性よりも低い傾向にある。

その趣味目的では、「気軽に始められる金額」のアップ傾向が継続。

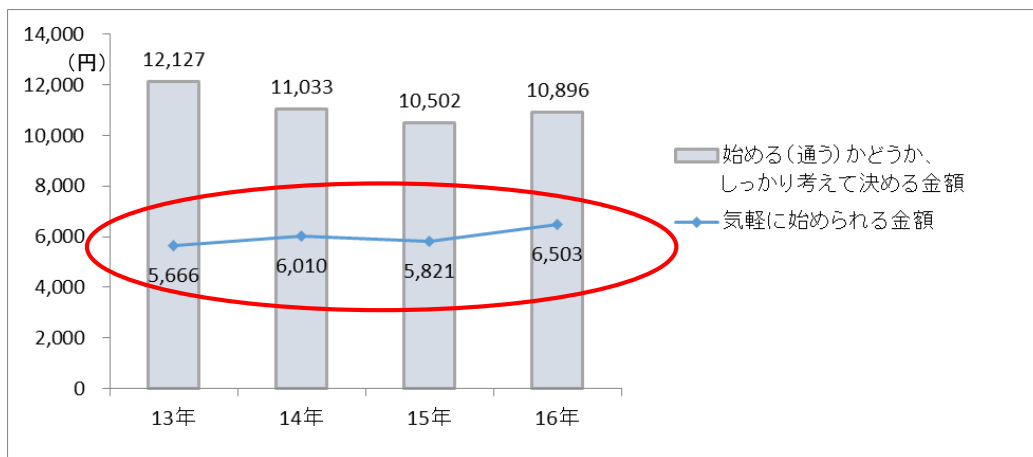
仕事や資格取得の目的も、「気軽に始められる金額」「始める（通う）かどうかしっかりと決めて決める金額」とともに、上昇に転じる。

学び事・習い事にかかる金額について、男性についても、「気軽に始められる金額」「始める（通う）かどうかしっかりと決めて決める金額」に分けて聞いた。

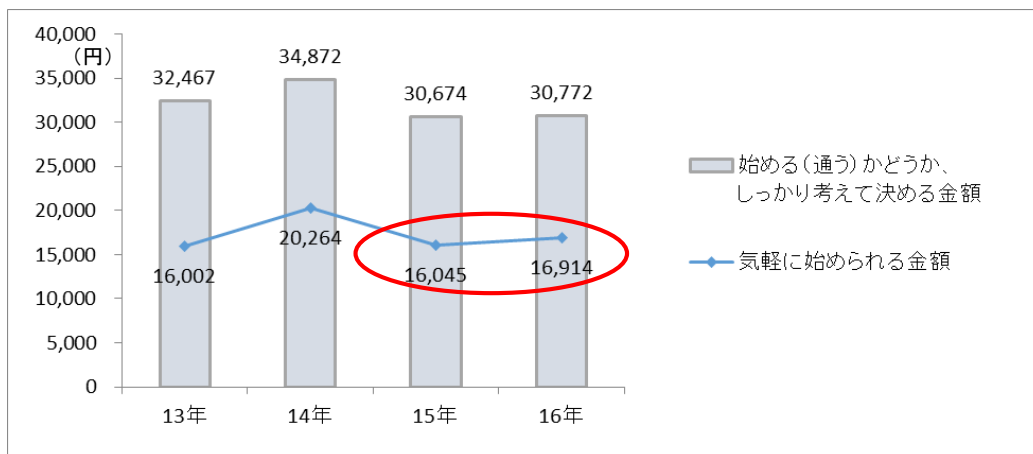
趣味目的の習い事では、「気軽に始められる金額」は上昇傾向。昨年までダウン傾向が続いていた「始める（通う）かどうかしっかりと決めて決める金額」は今回上昇に転じた。女性の学び実施者の推移（p.7）と比較すると、趣味にかかる金額は高めに推移している。

一方、**仕事や資格取得が目的の場合の金額**（目標達成までにかかる総額）については昨年はダウンしていたが、2016年は「気軽に始められる金額」「始める（通う）かどうかしっかりと決めて決める金額」とともに下げ止まった。女性の学び実施者に比べ予算は少なめとなっているが、これは、男性が職場などでの教育研修の機会に恵まれることが多く、自分で出費する必要度が小さいためと考えられる。

【趣味目的の習い事にかかる金額（1カ月あたり）】 ※N=518
無答・異常値を除く平均値



【仕事や資格取得の目的でかけられる金額（目標達成までの総額）】 ※N=518
無答・異常値を除く平均値



※2015年調査まで行っていた算出方法を変更し、それに合わせて2013年から2015年までの費用を再算出しました。